



# みんなの回生

題字揮毫  
元県知事・前川忠夫



- はじめまして ..... 2~7
- 患者さまからの御礼のお手紙 ..... 8

## 回生病院理念

皆さまに愛され信頼される病院を目指します

## 回生病院基本方針

- 一、私たちは質の高い医療を提供します
- 一、私たちは保健・医療・福祉と連携を図ります
- 一、私たちは予防医療の充実に努めます

## 患者さまの権利と責務

- 一、患者さまには、最善で公平な医療を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療内容について十分な説明と情報を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療行為について選択・同意・拒否する権利があります
- 一、患者さまには、個人情報を保護される権利があります
- 一、患者さまには、自らの健康に関する情報を提供する責務があります
- 一、患者さまには、病院の規則を守る責務があります

2022年  
299号



# 春号

社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院  
坂出市室町三丁目5番28号  
回生病院ホームページ <http://www.kaisei.or.jp/>

☎ 0877 (46) 1011 (代)  
夜間の受付も行っています。

## はじめまして



整形外科 統括部長

衣笠 清人

はじめまして!!

高知県からやって来ました衣笠清人(きぬがさきよと)と申します。

前任地は高知市にある近森病院で1992年から30年間在職していました。一見年よりも若く見られることが多いのですが、まあまあ年寄りです。この数年はだんだんと身体と気持ちの衰えを感じつつありました。このたび定年を迎えるにあたり当院からお声がけをいただき、もう一度リセットしてやってみようと考えお世話になることになりました。

「手術治療を極める」を命題に外傷治療を軸としながら整形外科全般にわたり修練してまいりましたが、20年ぐらい前からは徐々に人工関節や骨切り術を中心にシフトしてきました。今後も同様にしばうくは現役を続けようと思っております。まだ新しいことにチャレンジしようという気持ちもありますので、皆様ご支援のほどお願い申し上げます。

趣味はフィッシング(ルアー)とゲーディングです。若いころは剣道(5段)、テニス、

スキーを好んでいましたが、頸・腰・膝を悪くして断念せざるを得なくなりました。とにかく美しいものが大好きなので今は花を育てたり見たりすることを楽しんでいきます。お酒も大好きで特にシャンパンと赤ワインを好みます。

業界ではとかく怖いとか厳しいとかいう評判が独り歩きしてきましたが、実はフレンドリーな人間です。みなさま何卒よろしく願います。



メンタルヘルスコ 課長

吉成 央

吉成 央と申します。今年の4月1日より、メンタルヘルスコにて勤務しております。生まれ育ちは徳島県です。医師としては、東讃地区で数年働いたことはありますが、約30年岡山県北部で過ごしました。六十になつたのを区切りとして、故郷から近いところでもう少し仕事をするつもりで四国に帰ってきました。

した。

吉成という苗字は徳島に住んでいたことがある方ならご存知かと思いますが、徳島では時々ある苗字です。吉成駅というJRの駅もあるくらいです。しかし、少なくとも、私の知る範囲では、他の県では珍しがられます。

おまけに央は「ひさし」と読むのですが、これもあまりない名前らしく、ふつう、読むではくれません。高校生だったころの人名に詳しい国語の先生によれば、男性ならば一番多いのは「ひろし」という読み方で、次が「ひさし」だそうです。ちなみに女性ならば「みさお」だと(当時)教えてくれました。現代のキラキラネームではないはずなのですが、読む人を困らせる名前のようにです。

というように、名前で埋まってしまうのですが、診療では困らせないように、皆さまのお役に立てるようになりたいと思っています。どうかよろしくお願い致します。





総合健診センター及び  
放射線科 係長  
**小西 徹**

皆様はじめまして、小西 徹と申します。本年4月より総合健診センター及び放射線科で診療しております。生まれも育ちも高松市ですが、東京大学に進学し医師免許を取得し、初期臨床研修は岡山県倉敷市、その後、東京都や神奈川県で放射線科診療や基礎医学研究などを行って参りました。本年度よりいよいよ地元に戻り腰を落着けた次第ですが、昨今の新型コロナウイルス感染症の流行も相俟って、改めて香川県は過ごしやすい所だと実感しております。

さて、健康診断や放射線科診療は他の多くの診療科と異なり、頭の方から足の先まで全身を対象にするため、多くの知識や経験を必要とします。私自身、まだまだ研鑽は足りませんが、どのようにすれば一人一人の受診者様にご満足していただけるかということに常に考え実践していきたいと思えます。一例として、まず自身の健康状態を見直すことが第一と考え、数年前より日々のトレーニングや、食生活の抜本的改善に取り組んでおります。また、情報源として医学書や最新の論文だけでなく、動画サイトなどを含めて有益と思われるものも広くチェックするようにし

ております。こうした自身の経験や情報を分かりやすく皆様にお伝えし、健康に対する意識向上の一助になれば幸いです。



整形外科 係長  
**篠崎 智香子**

本年度の4月から回生病院整形外科で勤務させていただくことになりました篠崎智香子と申します。

出身は福岡県福岡市で、愛媛大学を卒業後、福岡県、沖縄県で勉強させていただきました。一般整形、主に骨折などの外傷に対する加療に携わっております。まだまだ未熟ではありますが、当病院にて諸先輩方に学びながら、患者さまに寄り添った医療を行えればと思えます。超高齢化社会の現在、転倒により骨折される方が多くみられますが、その加療のみで終わることなく、骨粗鬆症の加療介入を通してその後の生活の質の向上を目指し相談させていただきます。

坂出市に住み始めて日は浅いですが、大学時代には四国内、特に香川には頻繁に遊びに訪れており、懐かしさと親しみやすさを感じております。この地で日々研鑽し皆さまに貢献できるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



消化器内科 係長  
**小松 暁**

はじめまして。4月からお世話になっております消化器内科 小松 暁（こまつあきら）と申します。

私は2017年に香川大学を卒業後、研修医として香川県済生会病院ならびに屋島総合病院で研修後、2年間香川県済生会病院に勤務しておりました。昨年度は香川大学で1年間研鑽を積み、医師6年目となる4月から回生病院で勤務することとなりました。

個人の自己紹介ですが、出身地は大阪府です。大学6年間はラグビー部に所属しておりました。趣味は体を動かすこととサイクリングです。好きな食べものは炭水化物全般で、特に深夜に食べる街中華の炒飯をこよなく愛しています。甘いものやお酒を飲むことも好きなため、最近体重が増えてきましたのでダイエットに励んでいます。

医師としては、まだまだ未熟でありますが消化器疾患全般を担当させていただいております。将来は炎症性腸疾患などの消化管領域を専門にしたいと考えています。日常診療で最も大切にしていることは丁寧な病状説明であります。受診される患者様ならびに家族様に対して十分な情報提供と説明を行い、

納得のいく医療を提供できるように心掛けています。

何卒よろしくお願い申し上げます。



救急科

栢原 一洋

はじめまして。大阪府出身、栢原一洋と申します。山形県の鶴岡市立荘内病院での初期研修を追って、この度回生病院救急科でお世話になります。

救急医を志したきっかけは、初期研修中、救急研修で多くの患者様の診療に当たる中で、初療の大切さを学び、そして救急室での少しの加療で良くなる患者様もいらっしゃり、救急医療の魅力を知ったためです。救急室は色々な患者様が受診されます。そして様々な背景があると思います。心が弱かったり、最近嫌なことがあり落ち込んでいたり…。そんな患者様の曇った心へ光をさすことができる医師でありたいと常々考えています。私のモットーであります。

これからも多くの患者様の診療に一所懸命取り組んで参ります。坂出市の皆様、よろしくお願い致します。



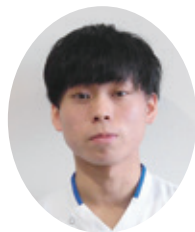
助産師

藤岡 真衣

本年度から回生病院で勤務させていただくことになりました、助産師の藤岡真衣と申します。

私は、女性を取り巻く社会環境の変化により母子が孤立しやすい現状でも、生命の誕生を母親とその家族が「あなたがいてよかった」、「経験してよかった」と思ってもらえる助産師を目指しています。

分娩介助の実習で、母子の少しの変化も見逃さない観察を行う事や産婦さん、家族に信頼して頂くためにも知識や技術を常に磨くことが必要だと学びました。実習で学ばせて頂いたことを踏まえて、母子やその家族の想いに寄り添い、関わらせて頂く母子と家族の方々に感謝し、1日でも早く皆さまのお役に立てるよう精一杯努力して参りますので、どうぞよろしく申し上げます。



看護師

黒川 友紀也

本年度の4月より回生病院にて勤務させていただくことになりました、看護師の黒川友紀也と申します。

私は患者様の思いやニーズを尊重し、その人らしさを活かせる看護を提供し、患者様から信頼され良い関係が築ける看護師を目指しています。

私が幼少の頃、怪我で入院した際に、担当して頂いていた看護師のケアや対応がとても良かったことや、看護学生時代に実際に受け持たせていただいた患者様から「あなたに看護してもらってよかった、ありがとう」と言ってもらったことに感銘を受け、改めて看護の良さを感じることができました。

様々なご縁があり回生病院で働くことができ大変光栄に思っています。私自身常に向上心を持ち、知識・技術・看護の質を高め、患者様の思いを尊重し信頼されるよう精一杯精進してまいります。どうぞよろしく申し上げます。





看護師

## 丹下 美波

この度、看護師として回生病院に入社いたしました丹下美波と申します。香川県立保健医療大学で学び、中学生の頃からの夢である看護師となりました。

坂出市は地元ではありませんが、地域の医療体制が整っており、地域住民の方が住みやすいという地域性や皆様に愛される病院を目指しているという病院の理念に惹かれ、回生病院で働きたいと考えました。

大学では、新型コロナウイルスによる病院実習の中止・短縮が相次ぎました。そのため、臨床での経験の乏しさに不安を感じていますが、先輩方や患者さんにご指導いただきながら精一杯努力し、共に入社した同期と励み合いながら成長していけたらと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。



看護師

## 佐々木 優衣

今年の4月より回生病院で勤務させていただくことになりました、佐々木優衣と申します。

す。

私が看護師として大切にしたいことは、笑顔をやさなことです。私自身、病院を受診したとき、初めて受ける検査や病院という非日常的な環境に不安がありました。看護師の方が優しく笑顔で説明してくださったので心が落ち着きました。そのため、患者様やそのご家族の方の不安を少しでも軽減できるように笑顔で接することを心掛けたいと思っております。

回生病院の一員として活躍できるよう日々努力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



臨床検査技師

## 東 実里

今年の4月から回生病院で勤務させていただくことになりました、臨床検査技師の東実里と申します。

臨床検査技師は医師が病気の診断をする時や治療の効果を判定する時に、血液や尿といった検査材料の成分分析を通して得られるデータや医療機器を患者様に直接あてて体内の情報を画像にした結果を医師に提供することで診療を支援しています。

私は臨床検査技師として、精度の高い検査

結果を迅速に医師に提供することで、各患者様に最適な医療を提供したいと強く思っています。

知識・技術共に未熟ではありますが、回生病院の一員として一日でも早く皆様のお役に立てるように日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



臨床検査技師

## 横山 彩夏

本年度から臨床検査技師として勤務させていただきましたことになりました、横山彩夏と申します。

私は、正確で迅速な検査が実施できるよう、毎日の検査業務を大事に行い、知識・技術を身に付けていきたいです。また、正確な検査を行うだけでなく、不安な気持ちを抱いている患者様の心に寄り添い、不安を取り除ける検査技師になりたいと考えています。そのためにも、日頃から相手の目を見て話をすることで、コミュニケーションを取りやすい雰囲気を作れるように心がけ、業務に取り組みます。

私が育ったこの香川県で医療従事者として働けることを大変嬉しく思っております。一日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ

たします。



診療放射線技師

森 和樹

本年度4月から放射線技師として勤務させていただくことになりました、森和樹と申します。

中学生の頃から目指していた放射線技師として、回生病院で働けることを大変嬉しく思っています。今まで患者としてお世話になっていましたが、これからは来院される患者様に満足していただける検査を提供できるような技師を目指して日々努力していきます。そのためにもまずは放射線技師としての業務をしっかり学び、皆様に頼られ信頼されるようになりたいと思います。少しでも早くそうなるように頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



理学療法士

宮家 瑠花

本年度4月から回生病院で勤務させていただくことになりました、理学療法士の宮家瑠花と申します。

回生病院では以前学生の時に実習生として大変お世話になりました。その際に急性期から回復期まで幅広く患者様に関わり、多くの治療現場に参加させていただきました。

理学療法士はあらゆる世代の患者様が周りの力を借りずとも少しでも自分でできることを増やしたい、自分のやりたいことを叶えたいなど皆様が目標としていることに対する専門的なサポートを行う仕事です。ですがその専門的な知識や技術によるものだけでなく、人としても患者様に寄り添い安心していただけるような存在になることを目指しています。そのためにもまずは日々の学びを大切に、皆様に頼られ信頼されるように成長していきたいと思えます。

一日でも早く回生病院の一員として貢献していけるように精一杯頑張りますので、ご指導よろしくお願いいたします。



作業療法士

江本 和樹

本年度から回生病院で作業療法士として勤務させていただきます、江本和樹と申します。

私は作業療法士として、患者様の生活の支えになれるように、より質の高い知識や技術を備えた人材になりたいと考えています。そのため、これからの経験の中で先輩方の患者様に対する向き合い方や、知識、技術を勉強していきます。また、治療をしていくにあたって、自分一人の力だけでなく、他職種との連携を大事にしていき、患者様の笑顔を守れるようにしていきたいと思えます。

未熟な新人ですが学が大切さを忘れず日々精進していきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。



社会福祉士

川瀧 友華

本年度の4月より回生病院で勤務させていただくことになりました、社会福祉士の川瀧友華と申します。

このたび、社会人としてのスタートを回生

病院で迎えらるることを嬉しく思います。

私は、悩みや不安を抱える患者様やそのご家族の方が安心して生活できるよう、多角的な視点から患者様の不安やニーズを明確に把握することに努め、その方に寄り添った支援ができる社会福祉士を目指します。

まだまだ未熟で至らないところもあると思いますが、常に学ぶ姿勢を忘れず、回生病院の一員として皆様のお役に立てるように、日々努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。



医療事務

谷本 円 敬

本年度4月から回生病院の医療事務として総合受付・会計の配属となりました。谷本円敬と申します。

自分の生まれ育った坂出市にある、回生病院で働くことを大変嬉しく思っています。私は、患者さまに安心感を与え、様々な方に信頼される医療事務員を目指しています。そのため、患者さま一人一人に寄り添い、不安に思っていることをついで解決できればと考えています。また、患者さまや職員の方などから信頼される医療事務員になれるよう、日々成長し続けたいと考えております。

まだまだ至らぬ点も多くあると思いますが、患者さまの安心安全を第一に考え、回生病院の一員として貢献していけるよう、努力して参りますので、よろしくお願いいたします。



令和四年 入社式





## 患者さまからの御礼のお手紙

前略

病棟の看護師の皆様、大変長い間、母がお世話になり、ありがとうございました。

自宅で96歳のこの歳まで元気に何でもして過ごしていた昨年10月、突然の転倒骨折で救急入院し手術をして頂き、その後一週間、肺炎のため、命の心配までしたにもかかわらず、看護師さん達の手厚い看護のお陰で元気になりました。勿論先生の処置のお陰だと感謝しております。

三ヶ月近く、毎日、朝、昼、夕、四六時中目を離せず、食事もうまく出来ず、耳も特に聞こえにくく、認知症と共に、理解度も十分でなく、後になって、私たち家族が知ったこと、ご苦勞がひと口には言えないこと、いっぱい、いっぱいあったことを知って、本当に有り難く、言葉だけの感謝では、とうてい足りないこと、本当に申し訳なく思っております。ありがとうございました。

元気に歩けるようになり、自宅で過ごしていた時以上にスタスタ歩いている姿を見ると、信じられないくらいです。リハビリの先生方の毎日の努力、根気よくしていただいたご指導・治療のお陰でもあります。

本来なら、年齢から考えると、ここまで回復できることは不可能だとあきらめるのが普通で、寝たきりになると不安でしたが、何とか自宅につれ帰って、あと数年をみてあげられたらと先生方に無理を言ってリハビリして頂きました。ありがとうございました。

ただ認知の方が思いもよらず進み、今まで見たこともない義母の言葉、動きなど豹変を見せつけられ、すごいショックを受けました。先生方や、看護師さん達は、大変驚く私に対して大らかに心から優しく「大丈夫ですよ」って声をかけて平生に対応して下さいました。心落ち着いて帰宅して、色々悩みました、勉強しました。役所の人や友人、知人、いっぱい相談して悩みました。先のことも、老いていく自分達の出来る看護介護、とても不安でした。福祉の方は自宅で介護は… 結局諦めることになりました。義母には申し訳ない…でもごめんなさい。

一生懸命自宅介護に向けて介護看護して頂いた皆様、病院のお世話して下さった方々にお礼と、お詫び申し上げたくて、誤字脱字を承知で、お手紙で感謝申し上げます。

回生病院のスタッフの皆様方は、本当に一生懸命して下さいました。仕事とはいえ、それ以上に心のこもった接し方を、病人にも、家族にもしていただきました。

ありがとうございました。忘れません。

皆さん、お体に気をつけて、ずっとずっと、働いてください。患者さんを助けてあげてください。

三月に出産の看護師さんもがんばって！

令和四年一月 感謝

